

平成 30 年 3 月 5 日

高島市長 福井正明様

高島市環境マネジメントシステム
監査チーム

環境監査報告書

主任監査員 森山 美栄子

副主任監査員 寺本 マコ

TES実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査日程

平成 29 年 11 月 28 日(火)

2. 監査対象

本庁舎・別館・支所等：24 課等

指定管理施設：7 施設

計 31 実行部門

3. TES 監査内容

【共通実施項目監査】

① エコアクション(環境活動)部門

A101, A102, A103, A104, A105, A106, A107, A108, A109

② エコマネジメント(環境経営)部門

B101, B102, B103, B104, B105, B106, B107, B108

③ エコガバナンス(環境自治)部門

C101, C102, C103, C104, C105

④各部署における自主的な環境負荷軽減対策

4. 総合所見

今年度のTESの監査も、市役所の職員（環境マネージャー）と共に、市民監査員が実施項目のインタビューや現場確認を行い、おおむね良い結果を出すことができました。

これは職員がTESの実施内容を十分に理解し、当たり前のこととして、日常業務の中で守られているからだと思います。

それぞれの部署、施設で、節電やごみ減量、アイドリングストップ等環境負荷軽減の取り組みや啓発を実施し、実行責任者が主体となって環境配慮に心がけておられました。また、今年度は支所の改修工事をされていましたが、それぞれLED化されるなど環境配慮型にされているとのことで、ソフト面だけでなくハード面でも環境に配慮した取り組みをされていました。

本年度の監査対象の職場、学校、施設、指定管理施設等で、TESの取り組みがおおむね定着していることが確認できました。これらは、長年取り組んでこられた成果と考えられます。一方で、グリーン購入のことを知られないなどTESの徹底が十分でない部署もあり、今後もTESの取り組みを継続していただくことが重要であると思います。

昨年度の監査では、この取り組みを市役所だけでなく、市全体に広がってほしいとの意見がありましたが、今年度の監査で、企業に対して環境配慮の協力をお願いされている部署や、イベントなどで積極的に市民に啓発活動されていたり、地域や学校に出向き環境学習をされている部署を確認することができました。市職員が各部局において自主的な環境負荷軽減対策を掲げ、TESを市役所内部に留めず、市全体に広がるような施策を実施しておられたと感じました。

これら各部署、施設で取り組んで素晴らしい取り組みとを、全部署に情報共有し、有効な取り組みを広げて行ってほしいと思います。また、監査で指摘があった項目については、その都度改善していただいき、よりよいものにしていただきたいと思います。

今後は目標達成はもちろんのこと高島市全体の環境意識が高まるような環境マネジメントシステムの確立を目指していきたいです。

